

景観まちづくり方針・方向性の検討 ディスカッションシート

～景観形成のための意見交換参考資料～

～天橋立を中心とした眺望景観を守るために・大景域の景観形成～  
《テーマ1》 沿岸域に建つ建物について配慮すべきこと

**沿岸域の景観形成方針**  
天橋立を含め水域と接する水際（陸域）において、天橋立や山並みとの調和ある景観とするために  
俯瞰される町並みに対する配慮  
主要な眺望点から見た良好な眺望景観の保全

『眺望景観を守るために、どんな配慮が必要でしょうか？』

天橋立やその周辺の山並みを展望スポットや海岸線、海上から眺めた場合、海岸線に見える建物や町並みに対して、どのような配慮が必要でしょうか。

	建物の高さ	建物の規模や配置	建物の形態 (俯瞰される建物等に対する配慮)	建物外観の色	その他 (緑化)
配慮すべき視点や考え方					
【例示】	<p>【配慮すべき視点や考え方の例示】 天橋立の付近に建つ建物は高さを低く抑える。 鉄塔や煙突などの工作物についても同様に高さを低く抑える。</p>	<p>【配慮すべき視点や考え方の例示】 大きな規模の建物については、建物の配置や向きを工夫して小さく見せるよう工夫する。</p>	<p>【配慮すべき視点や考え方の例示】 主要な展望スポットから俯瞰されるまちの建物は勾配屋根をつける。</p>	<p>【配慮すべき視点や考え方の例示】 天橋立や山並みに対して際立つ色彩は避ける。</p>	<p>【配慮すべき視点や考え方の例示】 建物周りを緑で囲み建物の規模を小さく見せるよう工夫する。</p>
これまでに出された課題、意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天橋立越しに見える建物が気になる。</li> <li>・煙突の突出が気になる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水際に建つ建物に対する配慮が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背後の山並みや天橋立に対する配慮が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物（公共建築物も含め）外壁の色彩が際立って見える。</li> <li>・周りに対する配慮が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水際に建つ建物の前面や周りに植栽すると効果的ではないか。</li> </ul>

写真等



【参考イメージ】  
・周田との調和を考慮した外壁の色  
・建物を分けて建物規模を小さく見せる  
・建物前面に緑を配置する



～天橋立を中心とした眺望景観を守るために 移動景観の景観形成～  
 《テーマ2》 幹線道路沿道、海上交通等について配慮すべきこと

『眺望景観を守るために、どんな配慮が必要でしょうか？』

海岸線を通る幹線道路や、海上を移動する場合、沿道の看板や建物、遊覧船等に対して、どのような配慮が必要でしょうか。

	幹線道路沿道の看板群	幹線道路沿いの町並み	海上移動 観光船のデザインなど
配慮すべき視点や考え方			
【例示】	<p>【配慮すべき視点や考え方の例示】</p> <p>看板類を集約設置して、デザインを統一する。</p> <p>看板の設置場所を制限する。</p>	<p>【配慮すべき視点や考え方の例示】</p> <p>沿道の建物の意匠や外壁の色彩等に配慮する。</p> <p>建物に付帯する看板類も含めデザインに配慮する。</p>	<p>【配慮すべき視点や考え方の例示】</p> <p>天橋立や山並みに対して際立つ色彩は避ける。</p>
これまでに出された課題、意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>看板類の無秩序な配置。統一性に欠ける。</li> <li>看板類のデザインに配慮が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幹線道路沿道や水際に建つ建物に対する配慮が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力的な乗り物にする</li> <li>乗り物の色や形の統一</li> </ul>

現地写真等

